令和3(2021)年度 東京大学大学院新領域創成科学研究科 博士後期課程学生募集要項 2版

Guidelines for Applicants to the 2021
Doctoral Course
Graduate School of Frontier Sciences
The University of Tokyo Ver.2

東京大学大学院 新領域創成科学研究科

令和3 (2021) 年度

東京大学大学院新領域創成科学研究科博士後期課程学生募集要項

教育研究上の目的

東京大学大学院新領域創成科学研究科は、東京大学既存のすべての部局の全面的な協力のもと平成10年に新設された、修士・博士課程のみの大学院(独立研究科)です。本研究科は、従来の学問分野とは異なる新しい視野から、現代の科学技術が前提としてきた枠組みそのものの中に内在する重要な諸問題の解決に挑戦する事を目的としています。これまでの科学は専門性を深く探求することに専念したために、お互いの関係性が見えにくい場合も多く、いくつかの弊害も出てきました。相互関係性を深く認識し合うとともに、既存の分野を超えた新しい受け皿を作ることにより、現実に即した本質的な英知に至ることが可能になると考えます。この新たな領域に果敢に挑戦するため、本研究科では「学融合」を基本理念に、既存の個別学問分野から派生する未開拓の領域を研究・教育の対象とし、領域横断的な視点と高度な問題解決能力を有する「国際性豊かな」人材を育成しています。

https://www.k.u-tokyo.ac.jp/

入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

1. 求める学生像

東京大学大学院新領域創成科学研究科博士課程は、自立して研究を行う強い意欲を持ち、将来、多様な分野を融合し、卓越した研究成果を創出できる学生を求めます。

- 2. 入学者選抜においては、以下が問われます。
 - 研究経験
 - ・志望分野に関する専門知識
 - ・研究成果を英語で発信する能力
 - ・志望分野において、先駆的な研究課題を自ら設定し、解決する能力
 - ・多様な分野を能動的に学ぶ意欲

はじめに

この要項の目的と役割

この募集要項は、東京大学大学院新領域創成科学研究科博士後期課程学生募集に当たっての基本事項をまとめたものです。ここに記載する基本事項に加えて、各専攻(注)が独自に求める事項や入試の実施方法等、詳細については、各専攻の入試案内書あるいは関連ウェブサイト上に記載されていますので、確認してください。

https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/

注 本研究科には11専攻がありますが、そのほかに独自の入試を行う教育プログラム(サステイナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラム)があります。本要項で単に専攻(あるいは各専攻)と記載した場合は、サステイナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラムを含めます。

1.入学時期

令和3 (2021) 年4月

なお、専攻により入試日程Aにおいて令和2(2020)年9月入学、入試日程Bにおいて令和3(2021)年9月入学を認める場合がありますので、専攻の入試案内書を参照してください。

入試日程A において令和 2 (2020) 年 9 月入学を希望する者は、下記 2. 出願資格の(1)~(3)の「令和 3 (2021) 年 3 月 31 日」を「令和 2 (2020) 年 9 月 23 日」と読み替えてください。ただし、令和 2 (2020) 年 9 月 24 日から 30 日までに下記 2. 出願資格のいずれかに該当する見込みの者は、事前に本研究科教務チームまで問い合わせてください。

入試日程B において令和3 (2021) 年9月入学を希望する者は、下記2. 出願資格の(1)~(3)の「令和3 (2021) 年3月31日」を「入学日の前日」と読み替えてください。

2. 出願資格

(1) 一般入試

- ① 日本の大学において、修士の学位又は専門職学位を得た者及び令和3 (2021) 年3月31日 (注5) までに修士の学位又は専門職学位を得る見込みの者 (注1)
- ② 大学改革支援・学位授与機構により、修士の学位を授与された者及び令和3 (2021) 年3 月31日 (注5) までに授与される見込みの者
- ③ 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和3 (2021) 年 3月31日 (注5) までに授与される見込みの者 (注2)
- ④ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和3(2021)年3月31日(注5)までに授与される見込みの者
- ⑤ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和3 (2021) 年3月31日(注5)までに授与される見込みの者
- ⑥ 外国の学校、上記出願資格④の指定を受けた教育施設又は国際連合大学において、大学院設置 基準第16条の2に規定する博士論文研究基礎力審査に相当するものに合格した者及び令和3 (2021)年3月31日 (注5)までに合格する見込みの者で、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると本研究科において認めた者 (注3)
- ⑦ 日本の大学を卒業又は外国において学校教育における16年の課程を修了した者で、日本又は外国の大学若しくは研究所等において2年以上研究に従事した者及び令和3 (2021)年3月31日 (注5)までに2年以上研究に従事する見込みの者で、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると本研究科において認めた者 (注1)(注2)(注3)
- ⑧ 個別の入学資格審査をもって、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると本研究科において認めた者で、令和 3 (2021) 年 3 月 31 日 $^{(\pm 5)}$ において24歳に達しているもの $^{(\pm 3)}$

ただし、大学院に在籍している者は、個別の入学資格審査の対象となりません。

(2) 社会人等特別選抜

(3) 外国人等特別選考

以下のいずれかの要件を満たす者は、外国人等特別選考を受験することができます。ただし、外国人であっても、日本において、後期中等教育(日本における高等学校に相当)を修了した者、大学教育を修了した者、又は修士の学位に相当する学位を授与された者〔令和3(2021)年3月31日(注5)までに修了見込みの者を含む〕は一般入試を受験しなければなりません。

- ① 外国において後期中等教育及び大学教育を修了し、かつ修士の学位に相当する学位を授与された者、又は令和3 (2021) 年3月31日 (注5) までに授与される見込みの者
- ② 外国において後期中等教育及び大学教育を修了した者、又は外国において学校教育における

16年の課程を修了した後、外国の大学若しくは研究所等において 2年以上研究に従事した者及び令和 3(2021)年 3 月 31日 $^{(\pm 5)}$ までに 2年以上研究に従事する見込みの者で、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると本研究科において認めた者 $^{(\pm 3)}$

- ③ 次の各号に掲げる出願資格の全てに該当する者 (注3)
- ア. 大学院の修士課程に相当する教育施設の卒業者(修了者)等で、個別の入学資格審査により、 修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると本研究科において認めた者
- イ. 外国において教育を受けた期間が、外国人等特別選考の出願資格を有するものと本研究科が 認めた者
- ウ. 令和3 (2021) 年3月31日 (注5) において24歳に達している者
- (注1) (1)の①、⑦の「日本の大学」とは、学校教育法83条の定める日本国内の大学を示す。
- (注2) (1)の③、⑦には外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了した場合を含む。
- (注3) (1)の⑥~⑧ ((2)で(1)の⑥~⑧にあたる者を含む)及び(3)の②、③の資格により出願しようとする者は、出願前に個別の入学資格審査を行います。

審査の結果、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた後に、出願を受け付け、受験を許可しますので、希望者は予め本研究科教務チームに問い合わせ、指示された書類を郵送してください。申請期間は別表 2 (A-1, B-1) のとおりです。

- (注4) 在職の要件など、専攻によって異なります。
- (注 5) 令和 2 (2020) 年 9 月入学を希望する者は、「令和 3 (2021) 年 3 月 31日」を「令和 2 (2020) 年 9 月 23日」と読み替えてください。ただし、令和 2 (2020) 年 9 月 24日から30日までに 2. 出願資格のいずれかに該当する見込みの者は、事前に本研究科教務チームまで問い合わせてください。令和 3 (2021) 年 9 月入学を希望する者は、「令和 3 (2021) 年 3 月 31日」を「入学日の前日」と読み替えてください。

3. 入試の種類、募集人員

入試日程、及び専攻毎に異なります。別表1を参照してください。

4. 選抜方法

入学者は、入学試験、修士の学位論文、又はこれに代わるものについての試験、提出書類等を総合的 に判定し選抜します。

5. 出願手続

- (1) 出願期間 出願期間は、別表 2 (A-3, B-3) を参照してください。
- (2) 出願方法については本研究科ウェブサイト (https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/) を必ず確認の上出願してください。
- (3) 問い合わせ先 〒277-8561 千葉県柏市柏の葉 5 丁目 1 番 5 号

東京大学大学院新領域創成科学研究科 教務チーム

電話 04-7136-4092

E-mail k-kyomu@adm. k. u-tokyo. ac. jp

(4) 受験票 受験票は別表 2 (A-5, B-5)の日程で直接、本人に郵送または電子ファイルで送付します。別表 2 (A-5, B-5) 「摘要」欄記載の期日までに受験票が到着しない場合は、必ず受験票を受領していないことを本研究科教務チームに連絡してください。

6. 併願の禁止

次のような出願はできません。

- (1) 本研究科内の2つ以上の専攻(あるいはサステイナビリティ学グローバルリーダー養成大学 院プログラムと他の専攻)に同時に出願すること。
- (2) 入試日程Aに出願して合格した者(第1次試験合格者を含む)が入試日程Bに出願すること。
- (3) 同一日程において博士後期課程の一般入試、社会人等特別選抜及び外国人等特別選考のいずれか2つ以上の入試に重複して出願すること。

7. 試験期日及び実施方法等

(1) 試験に関連する日程は、別表2を参照してください。

なお、専攻によっては、入試日程A(4月入学)の第1次試験と第2次試験を8月に、入試日程B(9月入学)の第1次試験と第2次試験を2月に、同時に行う場合があります。詳しくは各専攻の入試案内書、及び関連ウェブサイトを確認してください。

- (2) 実施方法等については、受験票送付時に通知します。なお、研究科、及び各専攻のウェブサイトでも確認してください。
- (3) 第1次試験合格者にのみ、第2次試験の期日等を通知します。

8.提出書類

- (1) 提出書類は全て、日本語又は英語で作成してください。これら以外の言語で記載されている証明書等には、和訳又は英訳を添付してください。
- (2) 書類の種類、及び注意事項は別表3を参照してください。

9. TOEFL、TOEIC、IELTSのスコア

専攻により、TOEFL、TOEIC 又はIELTS のスコアシートの提出が必要な場合があります。 TOEFL、TOEIC 及びIELTS のスコアシートは、入試日程Aの場合は平成30(2018)年9月1日以降に受験したもの、入試日程Bの場合は平成31(2019)年2月1日以降に受験したものでなければなりません。

- (1) 提出期限は、別表2を参照してください。
- (2) 提出方法

【TOEFL スコアシート】

TOEFL テストには、[1] TOEFL-PBT、[2] TOEFL-iBT (TOEFL iBT® Special Home Editionについては専攻で取扱いが異なるため志望専攻の入試案内書を確認すること)、[3] TOEFL-ITP (令和3 (2021) 年度本研究科入学試験以外の団体で受験したもの)、がありますが、[1] [2] のスコアのみ有効とします。 TOEFL のスコアシートについては、下記 2 点の両方を本研究科へ提出してください。

- ① ETS (Educational Testing Service) から本人宛に送付された"Test Taker Score Report"のコピー
- ② ETSから本研究科宛に直送される "Institutional Score Report"

①の"Test Taker Score Report"のコピーについては、(1)の提出期限までに研究科宛に提出されたものを有効とします。②の"Institutional Score Report"の提出にあたっては、ETS に東京大学大学院新領域創成科学研究科宛「DI (Designated Institution) コード:"8001"」(Department コード:"99")へInstitutional Score Report $\varepsilon(1)$ の提出期限までに届くように送付請求してください。これからTOEFL の受験をする場合はその受験時に請求してください。提出期限までに間に合わない場合は、本研究科教務チームにご連絡ください。

なお、ETS から研究科へ送付される "Institutional Score Report" は海外便で送付されてくるため、請求してから研究科に届くまでにはかなりの日数を要するので、請求の手続きは(1)の提出期限から 6 週間以上前に行うことをお勧めします。また、TOEFL を複数受験したことにより、ETS から "Institutional Score Report" が複数枚研究科に送付された場合は、①と同一のスコアを採用します。

これからTOEFL-iBTによる受験をする際に、試験時のコンピュータ画面に本研究科のDIコード:

"8001"がリストにない場合は、試験終了後に監督官へその旨を伝え、専用用紙に記入して申請してください。注)東京大学: "9259"では請求しないでください。

【TOEIC スコアシート】

TOEIC テストには、 [1] TOEIC 公開テスト、 [2] TOEIC スピーキングテスト/ライティングテスト、 [3] TOEIC IPテスト (団体特別受験制度)、がありますが、 [1] のスコアのみ有効とします。 TOEIC の "Official Score Certificate" (公式認定証) は、(1)の提出期限までに本研究科宛に未開封のものを 提出してください。(自分のスコアを確認してからそれを受験用として提出したい場合は、再発行された "Official Score Certificate" でも構いません。)

【IELTS スコアシート】

IELTSテストには、[1] アカデミック・モジュール、[2] ジェネラル・トレーニング・モジュール、がありますが、[1] のスコアのみ有効とします。

IELTS の成績証明書 (Test Report Form) の提出については、下記 2 点の両方を本研究科へ提出してください。

- ① 試験実施機関から本人宛に送付された成績証明書(Test Report Form)のコピー
- ② 試験実施機関から本研究科宛に直送される成績証明書 (Test Report Form)

①の成績証明書(Test Report Form)のコピーについては、(1)の提出期限までに本研究科宛に提出されたものを有効とします。②の成績証明書(Test Report Form)の提出にあたっては、試験実施機関に東京大学大学院新領域創成科学研究科教務チームへ(1)の提出期限までに届くように送付請求してください。提出期限までに間に合わない場合は本研究科教務チームにご連絡ください。

(3) 注意事項

スコアシートの提出期限までに開催されるTOEFL/TOEIC/IELTS の試験は、その回数が限られています。したがって、日程に十分に余裕を持って受験してください。

TOEFL/TOEIC/IELTS の試験日・スコアの再発行の請求方法など、詳細については下記のウェブサイトを参照するか、又は試験の実施機関に問い合わせてください。

TOEFL: https://www.ets.org/jp/toefl/

TOEIC: https://www.iibc-global.org/index.html

IELTS: https://www.eiken.or.jp/ielts/

10. 合格者の発表及び入学手続

- (1) 入試日程毎の合格者発表、手続き期間は、別表2を参照してください。
- (2) 合格者にのみ合格通知書、及び入学手続き書類を郵送します。
- (3) 電話、FAX、電子メールによる合否についての照会には応じません。
- (4) 所定の期間内に入学手続(入学料の納付を含む)を行わない場合には、入学の意志がないものとして取り扱います。
- (5) 入学時に必要な経費(令和3(2021)年度予定額)は以下のとおりです。なお、入学時又は在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。また、日本国政府(文部科学省)奨学金留学生に対しては免除されます。
 - ① 入学料

282,000円

② 授業料(前期分)

260,400円 (年額520,800円)

11.注意事項

- (1) 出願手続後は、どのような事情があっても書類の変更は認めません。また、提出された書類の返却もしません。
- (2) 検定料は、出願手続後は、特別な事情が無い限り払戻しをしません。
- (3) 入学料は、入学手続後は、どのような事情があっても払戻しをしません。
- (4) 障害等のある者で、受験及び修学上特別な配慮を希望する場合は、別表 2 (A-2, B-2) の期限までに本研究科教務チームに申し出てください。
- (5) 外国人は、入学までに「出入国管理及び難民認定法(昭和26年政令第319号)」による在留資格を取得しなければなりません。
- (6) 企業、官公庁、団体等に在職のまま大学院に入学を希望する者は、勤務先から「大学院に入学することに支障はない」旨が記載された書類(様式任意)を入学手続の際に提出することを基本としますが、専攻により異なる場合があるので志望専攻の入試案内書を確認してください。
- (7) 本研究科は、出願に当たって知り得た受験者の氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜(出願処理、選抜実施)、②合格発表、③入学手続業務を行うためにだけ利用します。 また、入学した者については、同個人情報を①教務関係(学籍、修学等)、②学生支援関係(健 康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請、図書館の利用等)、③授業料徴収に関する業務を 行うためにだけ利用し、これ以外の目的に利用することはありません。
- (8) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の本学の入試及び教育の改善に向けた検討のために利用することがあります。
- (9) 出願書類において虚偽の記載や偽造が発見された場合、ならびに試験において不正行為があったことを示す明確な証拠が出てきた場合は、合格後、及び入学後においても遡って入学を取り消すことがあります。
- (10) 自然災害その他の事情により、試験の日程及び実施方法等を変更することがあります。その場合は本研究科ウェブサイト等で発表します。
- (11) 東京大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「東京大学安全保障輸出管理規則」を 定めて、技術の提供及び貨物の輸出の観点から外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を行って い ます。

規制されている事項に該当する場合は、希望する研究活動に制限がかかる場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。なお、詳細については、以下の本学安全保障輸出管理支援室ウェブサイトを参照してください。

https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/export-control/ja/rule.html

令和2 (2020) 年5月

東京大学大学院新領域創成科学研究科 〒277-8561 千葉県柏市柏の葉5丁目1番5号 (担当事務部:東京大学大学院新領域創成科学研究科教務チーム) Tel:04-7136-4092 https://www.k.u-tokyo.ac.jp/

別表1 入試の種類、募集人員等

【入試日程A】

下の表で専攻名が無い場合は、当該の入試による募集を行いません。(【注1】)

入試の種類	専攻名	募集人員	試験の種類
一般入試	物質系	18名	
	先端エネルギー工学	12名	
	複雑理工学	11名	
	先端生命科学	23名	
	メディカル情報生命 (メディカルサイエンス群) (医療イノベーションコース) メディカル情報生命 (情報生命科学群)	24名	友市协会工学安内事(JASTEAS 日下台、大研究社会
	自然環境学	若干名	各専攻の入試案内書(改訂版を5月下旬、本研究科の ウェブサイトで公開予定)を確認すること。
	海洋技術環境学	7名) A / / I I CAMITAL ENERGY OCC.
	環境システム学	8名	
	人間環境学	16名	
	社会文化環境学	14名	
	国際協力学	10名	
社会人等	物質系	若干名	
特別選抜	先端エネルギー工学	若干名	
	先端生命科学	若干名	
	自然環境学	若干名	
	海洋技術環境学	若干名	
	環境システム学	若干名	
	人間環境学	若干名	
外国人等	物質系	若干名	
特別選考	先端エネルギー工学	若干名	
	先端生命科学	若干名	
	自然環境学	若干名	
	海洋技術環境学	若干名	
	環境システム学	若干名	
	人間環境学	若干名	
	国際協力学	若干名	
	合計(入試日程Bと合せて)	計163名 〔備考(1)参照〕	

【注1】 サステイナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラムでは、入試日程Bでのみ募集を行います。

【入試日程B】

下の表で専攻名が無い場合は、当該の入試による募集を行いません。(【注2】)

入試の種類	専攻名	募集人員	試験の種類
一般入試	物質系	若干名	
	複雑理工学	若干名	
	先端生命科学	若干名	
	メディカル情報生命	若干名	
	自然環境学	20名	
	海洋技術環境学	若干名	
	環境システム学	若干名	
	人間環境学	若干名	各専攻・プログラムの入試案内書(改訂版を5月下旬、
	国際協力学	若干名	本研究科のウェブサイトで公開予定)を確認すること。
	サステイナビリティ学グ	〔備考(2) 参	
	ローバルリーダー養成大 学院プログラム【注2】	[熊]	
社会人等	物質系	若干名	
特別選抜	先端生命科学	若干名	
	自然環境学	若干名	
	海洋技術環境学	若干名	
	環境システム学	若干名	
	人間環境学	若干名	
外国人等	物質系	若干名	
特別選考	先端生命科学	若干名	
	自然環境学	若干名	
	海洋技術環境学	若干名	
	環境システム学専攻	若干名	
	人間環境学	若干名	
	国際協力学	若干名	

【注2】 サステイナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラムでは、外国人等特別選考を行いませんが、一般入試を英語のみで実施します。

備考

- (1) 受験者の成績によっては、入学許可者数が募集人員に達しない場合があります。
- (2) サステイナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラムの募集人員については、環境学研究系の6専攻(自然環境学専攻、海洋技術環境学専攻、環境システム学専攻、人間環境学専攻、社会文化環境学専攻及び国際協力学専攻)の定員の枠内で総合的に判断して決定されます。

別表2 入学試験関連日程

【入試日程A】

番号	日程	事項	摘要
A-1	令和 2 (2020) 年 5月14日 (木) ~25日 (月) (必着)	個別の入学資格審査申請期間	出願資格 (1) ⑥~⑧該当者、(2) で (1)の⑥~⑧ 該当者、(3) ②③該当者のみ。他の資格者は申 請不要。
A-2	5月20日 (水) まで	受験、及び修学上の特別な配慮の申し 出	障害等のある者で、受験及び修学上特別な配慮 を希望する者
A-3	6月11日 (木) ~ 17日 (水)	出願期間	出願方法等については本研究科ウェブサイト (https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/)を確 認すること。
A-4	6月17日(水) (必着)	英語試験のスコアシート提出期限 (国際協力学)	英語試験の種類については当該専攻の入試案 内書を確認すること。
A-5	7月中旬	受験票、日程・試験場一覧発送	7月21日(火)までに届かない場合は、教務チ ームへ連絡のこと。
A-6	7月22日(水) (必着)	英語試験のスコアシート提出期限 (メディカル情報生命)	英語試験の種類については当該専攻の入試案 内書を確認すること。
A- 7	7月31日 (金) (必着)	英語試験のスコアシート提出期限(自然環境学)	英語試験の種類については当該専攻の入試案 内書を確認すること。
A-8	入学試験前日 (必着)	英語試験のスコアシート提出期限(物質系、先端エネルギー工学、複雑理工学、先端生命科学、環境システム学)	英語試験の種類については当該専攻の入試案内 書を確認すること。
A-9	8月上旬~8月下旬	I:第1次試験 を実施 II:第1次試験と第2次試験を同時 に実施	日時、試験の内容、及びⅠ、Ⅱのいずれかは 出願専攻の入試案内書等で確認のこと。
A-10	9月1日 (火)	合格者の発表	午前10時に新領域創成科学研究科掲示板(新領域基盤棟)に掲示。なお、下記URLでも確認することができる。ただし、通信上のトラブルが発生することも考えられるので、掲示板による発表にて合否を確認することが望ましい。https://go.k.u-tokyo.ac.jp/gsfs-exam I:第1次試験合格者(A-12で第2次試験を行う者)へは1次合格通知、Ⅱ:第2次試験合格者(令和2(2020)年9月入学)へは入学許可書類を発送。
A-11	9月14日 (月) ~15日 (火)	入学料の納付、及び入学手続	令和2 (2020) 年9月入学者対象
A-12	12月中旬	第2次試験日程・試験場一覧発送	通知方法は専攻毎に異なる。
A-13	令和3 (2021) 年 1月~2月中旬	第2次試験 (第2次試験を2月に行う専攻)	試験の内容は出願専攻の入試案内書等で確認の こと。
A-14	2月15日 (月)	第2次試験合格者の発表	午前10時に新領域創成科学研究科掲示板(新領域基盤棟)に掲示。令和3(2021)年4月入学者(A-9での発表者を含む)に入学許可書類発送。
A-15	3月2日 (火) ~ 4日 (木)	入学料の納付、及び入学手続	令和3(2021)年4月入学者対象

【入試日程B】

番号	「程B】 □ 日 程	事項	摘 要
B-1	令和2 (2020) 年10 月13日 (火) ~19日 (月) (必着)	個別の入学資格審査申請期間	出願資格 (1) ⑥~⑧該当者、(2) で (1) の⑥~ ⑧該当者、(3) ②③該当者のみ。他の資格者は 申請不要。
B-2	10月19日(月)まで	受験、及び修学上の特別な配慮 の申し出	障害等のある者で、受験及び修学上特別な配慮 を希望する者
B-3	11月17日 (火) ~ 11月24日 (火)	出願期間	出願方法等については本研究科ウェブサイト (https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/)を確認 すること。
B-4	11月24日(火) (必着)	英語試験のスコアシート提出期限(国際協力学、サステイナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラム)	英語試験の種類については当該専攻の入試案内書を確認すること。
B-5	12月中旬	受験票、日程・試験場一覧発送	令和3 (2021) 年1月4日 (月) までに届かな い場合は、教務チームへ連絡のこと。
B-6	入学試験14日前 (必着)	英語試験のスコアシート提出期 限 (メディカル情報生命)	英語試験の種類については当該専攻の入試案 内書を確認すること。
B-7	令和3 (2021) 年 1月19日 (火) (必着)	英語試験のスコアシート提出期 限(人間環境学)	英語試験の種類については当該専攻の入試案内 書を確認すること。
B-8	入学試験3日前 (必着)	英語試験のスコアシート提出期 限(自然環境学)	英語試験の種類については当該専攻の入試案内 書を確認すること。
B-9	入学試験前日 (必着)	英語試験のスコアシート提出期限 (物質系、複雑理工学、先端生命 科学、環境システム学)	英語試験の種類については当該専攻の入試案内 書を確認すること。
B-10	1月~2月中旬	I:第1次試験 を実施 Ⅱ:第1次試験と第2次試験を 同時に実施	日時、試験の内容、及びⅠ、Ⅱのいずれかは出 願専攻の入試案内書等で確認のこと。
B-11	2月15日 (月)	合格者の発表	午前10時に新領域創成科学研究科掲示板(新領域基盤棟)に掲示。なお、下記URLでも確認することができる。ただし、通信上のトラブルが発生することも考えられるので、掲示板による発表にて合否を確認することが望ましい。https://go.k.u-tokyo.ac.jp/gsfs-exam I:第1次試験合格者(B-14で第2次試験を行う者)へは1次合格通知、II:第2次試験合格者(令和3(2021)年4月入学者)へは入学許可書類を送付。
B-12	3月2日 (火) ~ 4日 (木)	入学料の納付、及び入学手続	令和3(2021)年4月入学者対象
B-13	7月	第2次試験日程・試験場一覧発 送	通知方法は専攻毎に異なる。
B-14	8月	第2次試験(修士論文審査、口 述等)(第 2次試験を8月に行 う専攻)	試験の内容は出願専攻の入試案内書等で確認の こと。
B-15	9月	第2次試験合格者の発表	午前10時に新領域創成科学研究科掲示板(新領域基盤棟)に掲示。令和3(2021)年9月入学者に入学許可書類送付。
B-16	9月	入学料の納付、及び入学手続	令和3(2021)年9月入学者対象

別表3 提出書類一覧

割表3 提出書類一覧	提出者	摘 要
(1) 入学願書	全員	所定書式に所要事項を記入してください
(2) 写真票A (3) 写真票B (4) 受験票	全員	所要事項を記入し、最近3ヶ月以内に撮影した正面上半身脱帽のカラー写真を所定の場所に貼付してください(縦4cm×横3cm)。
(5) 検定料証明書貼付台紙	全員 (検定料支払い免除者も 台紙は記入の上、提出 すること)	ア. 検定料(金額については各専攻の入試案内書を確認すること。) ○30,000円 ○10,000円 ただし、下記の者について検定料支払いは不要です。 ・本学において令和3(2021)年3月(令和2(2020)年9月入学の場合は入学日の前日)までに修士の学位又は専門職学位を得る見込みで、引き続き博士後期課程へ入学を希望する者 ・外国人出願者のうち、日本国政府(文部科学省)奨学金留学生ただし、本学に在学中(研究生を含む)の者以外は、日本国政府(文部科学省)奨学金留学生である証明書を提出してください。 イ. 支払方法 1. 最寄りの金融機関から振り込む場合(郵便局・ゆうちょ銀行からは振込できません。) 所定の振込依頼書に必要事項を記入の上、振り込んでください(ただし、ATM、インターネット等は利用しないでください)。振り込みの際、振込金受取書(B票)及び振込金受付証明書(C票)を所定欄に貼り付けてください。振込金受付証明書(C票)を所定欄に貼り付けてください。
(6) 出身大学、 及び大学院の 成績証明書	全員 (本研究科修士課程を 修了・修了見込の者は 不要。また、提出を要 さない専攻もある。志 望する専攻の入試案内 書で確認すること)	学部(教養課程を含む)、及び修士課程(博士前期課程)/専門職学位課程の成績を証明するもの。編入学の経歴がある場合は、編入学前の大学等の成績証明書も提出してください。高等専門学校専攻科出身者は、学科・専攻科両方の成績証明書を提出してください。原本を提出できない場合は、出願前に新領域創成科学研究科教務チームまで問い合わせてください。
(7) 出身大学院の 修了証明書	既に大学院を修了した 者 (本研究科修士課程修 了者は不要)	原本を提出できない場合は、出願前に新領域創成科学研究科教務 チームまで問い合わせてください。修了見込証明書の提出は不要 です(専攻から提出指示のある場合を除く)。

書類の種類	提出者	摘 要
(8) 志望調査票	全員	本研究科ウェブサイトよりダウンロードした志望専攻の所定の様式に、所要事項を記入してください。
(9) 学業・職務両 立計画書	企業・官公庁・団体 等に在職する者で、 在職の身分のまま入 学を希望する者	企業・官公庁・団体等に在職する者で、在職のまま入学し、研究を 行うことを予定している者は、学業と職務を両立させることにつ いての計画を提出してください(A4判、様式任意)。
(10) 住民票	現に日本国に在住して いる外国人のみ	外国人登録を行った市区町村役所で交付申請を行ってください。 在留カードのコピーは認められません。
(11) その他	該当者	志望専攻により上記以外の書類(日本語能力証明書、TOEFLスコ ア シート、研究計画書、中国学位・学歴認証システムによる証明 書等)の提出を求めることや、提出を免除することがあります。各専攻の 入試案内書で確認してください。

*This document is a translation of the Japanese version. In the event that any question should arise about this version, the Japanese version is the authoritative version.

Guidelines for Applicants to the 2021 Doctoral Course

Graduate School of Frontier Sciences The University of Tokyo

Purpose

Established in 1998 through a collaborative effort including every department and division of The University of Tokyo, the

Graduate School of Frontier Sciences (GSFS) embodies a new transdisciplinary field, created as an independent research entity, providing master and doctoral degree courses only. GSFS aims to take up the challenge of finding solutions to current key issues restricted by the very framework that separates the fields of science and technology, by adopting entirely new standards, which will allow for integration among conventional academic fields. In the past, science has overemphasized the quest for scientific truth in strictly defined fields of study, frequently overlooking interrelationships between the different fields resulting in a narrow overall perspective. GSFS considers it essential to further intellectual pursuits addressing today's reality by creating a new disciplinary field that embodies an overarching view of several disciplines, allowing in-depth recognition of their interrelationships. In order to confront this challenge resolutely from a new and unique perspective, GSFS defines "fusion of academic fields" as its basic philosophy, and offers educational and research opportunities in the unexplored areas that would otherwise be restricted by existing academic fields. This program is for "fully globally minded" students desiring to explore emerging concepts requiring a cross-dimensional viewpoint, with highly developed problem solving capabilities.

website: https://www.k.u-tokyo.ac.jp/index.html.en

Admission Policy

(1) GSFS students

For doctoral course, GSFS seeks students who have a strong motivation to conduct independent research and will produce outstanding transdisciplinary research results in the future.

- (2) Applicants are examined for the following qualities through the selection of students.
- · Research experience
- · Expertise in their desired area of study
- \bullet Capability to communicate their research results in English
- · Capability to take the initiative to determine and solve pioneering research problems in their desired area of study
- · Desire to actively learn a broad range of academic disciplines

Introduction

Guidelines Objective

These guidelines outline the basic items for admitting students to a doctoral course in GSFS. In addition to the basic items described, more details on the requirements specific to each department* as well as entrance examinations and other important matters are specified in the entrance examination guide of each department and on our website listed below. Also, be sure to confirm specific details using the following list of websites:

website: https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam e/

*GSFS has 11 departments and one program: Graduate Program in Sustainability Science-Global Leadership Initiative which conducts its own independent entrance examination. Whenever *department or each department* is referred to in these guidelines, the Graduate Program in Sustainability Science-Global Leadership Initiative is included.

1. Admission Period—April 2021

These guidelines are for students applying for April 2021 admission. However, depending on departments, applying for September 2020 admission may be possible under Schedule A, and applying for September 2021 admission may be possible under Schedule B. Please refer to the entrance examination guide of each department or relevant website for details.

Those applying for September 2020 admission under Schedule A should read "March 31, 2021" as "September 23, 2020" in the subsequent section: 2. Applicant Eligibility, (1) and (2). However, those who are expected to meet any of the applicant eligibility criteria listed in 2. Applicant Eligibility between September 24 and September 30, 2020 should contact the GSFS Student Affairs Team well in advance to confirm possible eligibility.

Those applying for September 2021 admission under Schedule B should read "March 31, 2021" as "the day before the enrollment date" in 2. Applicant Eligibility, (1) and (2).

2. Applicant Eligibility

- (1) Ordinary Examination
 - ① Those who have obtained or are expected to obtain by March 31, 2021⁵ a Master's degree or professional degree from a Japanese university¹.
 - ② Those who have been conferred or are expected to be conferred a Master's degree on or before March 31, 2021⁵ by the National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education (NIAD).
 - 3 Those who have been conferred or are expected to be conferred by March 31, 2021⁵ a degree equivalent to a Master's or a professional degree abroad.²
 - Those who have completed or are expected to complete a program in an educational institution in Japan designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology, which provides program of a foreign graduate school within the school education system of a foreign country, and have been conferred or are expected to be conferred by March 31, 2021⁵ a degree equivalent to a Master's or a professional degree.
 - Those who have completed or are expected to complete a program at the United Nations University, and have been conferred or are expected to be conferred a degree equivalent to a Master's degree by March 31, 2021⁵.
 - ⑥ Those who have passed or are expected to pass by March 31, 2021⁵ a screening equivalent to the screening for the fundamental ability for doctorate dissertation research as specified in Article 16-2 of the Standards for Establishment of Graduate Schools at a school abroad, an educational institution mentioned in eligibility ④ above, or the United Nations University, and have been recognized by GSFS as having academic abilities at least equivalent to those who have a Master's degree.³
 - Those who have graduated from a Japanese university¹ or have completed at least 16 years of school education overseas, and have been engaged or are expected to be engaged in research at a university, research institute, or other institution in Japan or overseas for at least 2 years by March 31, 2021⁵, and have been recognized by GSFS as having academic at least equivalent to those who have a Master's degree or a professional degree based on said research achievement.^{2, 3}
 - Those who will be 24 years of age or older by March 31, 2021⁵, and have been recognized by GSFS through individual screening of entrance qualifications as having academic abilities that are at least equivalent to those who have a Master's degree or professional degree.³

The individual screening of entrance qualifications does *not* apply to students currently enrolled in a graduate school.

- (2) Special Selection for Applicants with Professions
 - Applicants currently employed by a company, government agency, or other organization who satisfy any one of the qualification requirements set forth in 1 through 8 of Section 2 1 are eligible for Special Selection for Applicants with Professions.
- (3) Special Selection for Applicants with Overseas Education
 Applicants who fulfill any one of the following qualification requirements are eligible for Special Selection for
 Applicants with Overseas Education. However, those foreign nationals who have completed upper secondary school education (equivalent to a high school education in Japan) or university education, or have been conferred or are expected to be conferred a Master degree or equivalent in Japan by March 31, 2021⁵ must take the Ordinary Examination.

- ① Those who have completed upper secondary school education and university education in a foreign country and have been conferred or are expected to be conferred a Master degree or equivalent by March 31. 2021⁵.
- ② Those who, after completing upper secondary school education and university education in a foreign country, or 16 years of school education in a foreign country, have engaged in research or are expected to have engaged in research two or more years conducting research in a university or research institution in a foreign country by March 31, 2021⁵ and who have been recognized by GSFS as having the academic ability equivalent to or greater than those who have a Master degree or other graduate level professional degree.³
- 3 Applicants who meet all of the following qualifications³:
 - a. Those who have graduated from, or completed a program in an educational institution that provides courses equivalent to a Master degree and who have been recognized by GSFS, through individual screening of entrance qualifications, as having the academic ability equivalent to or greater than those who have a Master degree or other graduate level professional degree.
 - b. Those who have been recognized by GSFS as having sufficient education while living in a foreign country to qualify for the Special Selection for Applicants with Overseas Education.
 - c. Those who will be 24 years of age or older by March 31, 2021⁵.

Notes

 1 Japanese universities mentioned in the applicant eligibility criteria $^{(1)}$ - $^{(1)}$, $^{(2)}$ above are universities within the boundaries of Japan as prescribed in Article 83 of the School Education Law.

 2 The applicant eligibility criteria (1)-(3), (7) above include the case of having completed a correspondence program provided by a foreign school of said country while residing in Japan.

 3 To those who intend to apply under the applicant eligibility criteria (1) (6)-(8) (1) (1) (2) applied to (1) (3)-(3) above), their entrance qualification are screened based on designated documents. The applicants, through individual screening of entrance qualification, will be accepted and allowed to take entrance examination only after GSFS approves as having the academic ability equivalent to or greater than that of a Master degree or other graduate level profession degree. Therefore, please contact the Student Affairs Team in advance, and submit the designated forms according to the application periods listed in Table (2) (A-1, B-1) by postal mail.

⁴Requirements for applicants who maintain employment vary by department.

⁵Those applying for September 2020 admission under Schedule A should read "March 31, 2021" as "September 23, 2020". However, those who are expected to meet any of the applicant eligibility criteria listed in *2. Applicant Eligibility* between September 24 and September 30, 2020 should contact the GSFS Student Affairs Team well in advance to confirm possible eligibility. Those applying for September 2021 admission under Schedule B should read "March 31, 2021" as "the day before the enrollment date".

3. Examination Types and Admission Quotas by Department

Examination types and admission quotas vary according to schedules A/B and departments. See Table 1 for details.

4. Selection Process

The results of the selection process shall be made based upon a comprehensive evaluation of the results of the applicant's entranceexamination, Master thesis review or equivalent, and all other submitted documents.

5. Application Procedures

- (1) Application Period For details, see Table 2 (A-3 and B-3).
- (2) Submission Methods

Please check this website: https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam_e/

(3) For inquiries, please contact:

Student Affairs Team

Graduate School of Frontier Sciences

The University of Tokyo

5-1-5 Kashiwanoha, Kashiwa City, Chiba 277-8561 JAPAN Phone: +81-4-7136-4092Email: k-kyomu@adm.k.u-tokyo.ac.jp

(4) Examination Admission Ticket

GSFS will mail an entrance examination admission ticket directly to your postal address or by pdf to your email address according to the schedule in Table

2 (A-5 and B-5). If the entrance examination admission ticket does *not* arrive by the dates listed on Table 2 (A-5 and B-5), contact the Student Affairs Team and notify them of non-receipt.

6. Multiple Applications

Applicants may <u>not</u> apply: 1) to two or more departments within GSFS (or Graduate Program in Sustainability Science-Global Leadership Initiative and any of other department at the same time, 2) for Schedule B when they pass the examination according to Schedule A, or 3) to any two or more entrance examinations among Ordinary Examination, Special Selection for Applicants with Professions, and Special Selection for Applicants with Overseas Education in the doctoral course.

7. Examination Schedule, Methods, and Venue

- (1) For the details of examination schedule, see Table 2. Note that some departments may hold first and second examinations for Schedule A simultaneously in August, and hold first and second examination for admission in September according to Schedule B in February. For details, please refer to the entrance examination guide of each department or to the relevant websites.
- (2) Announcement of the methods of the examinations will be sent to applicants in the information packet with the examination admission ticket. Please also confirm the details on the website or in the entrance examination guide of the department you are applying to.
- (3) Only applicants who have passed the first examination for departments will be informed of the dates of the second examination.

8. Application Documents

- (1) All documents must be prepared in either Japanese or English. All certificates written in any other language must be accompanied by a Japanese or English translation of the document.
- (2) For required documents and other notes, see Table 3.

9. English Language Competency Test Score Reports: TOEFL TOEIC, IELTS

Some departments require TOEFL, TOEIC, or IELTS score reports to be submitted. TOEFL, TOEIC, or IELTS score reports must reflect tests taken after September 1, 2018 for Schedule A; or after February 1, 2019 for Schedule B.

- (1) Submission Deadline: see Table 2.
- (2) Submission Procedure:

TOEFL Score Report

There are three types of TOEFL tests, [1] TOEFL-PBT, [2] TOEFL-iBT (regarding TOEFL iBT® Special Home Edition please refer to the entrance examination guide of the department you are applying to), and [3] TOEFL-ITP. GSFS, however, accepts only [1]TOEFL-PBT and [2]TOEFL-iBT test results.

For TOEFL score reports, both of the following two items must be submitted to GSFS:

- i Copy of Test Taker Score Report sent to the examinee from the Educational Testing Service
- ii Institutional Score Report directly mailed from ETS to GSFS

With regards to i Copy of *Test Taker Score Report*, the copy must be submitted to GSFS on or before your department's submission deadline in order to be valid.

With regards to submitting the ii *Institutional Score Report*, the applicant must request ETS to send an Institutional Score Report to the <u>Designated Institution Code "8001"</u>; the Graduate School of Frontier Sciences at The University of Tokyo, and the <u>Department Code "99"</u> to arrive on or before the submission deadline of the department to which you are applying. If you plan to take the TOEFL in the near future, please make this request when applying for or taking the TOEFL test. Those who cannot make the deadline must contact the Student Affairs Team.

Please note that the *Institutional Score Report* from ETS to GSFS will be sent by overseas mail and may take a considerable number of days from the date of the applicant's request until GSFS receives it. We recommend that you make the request to ETS at least six (6) weeks before the submission deadline. If you have taken the TOEFL several times and ETS sends multiple *Institutional Score Reports*, then the score report that corresponds to the applicant score report

copy submitted by the applicant will be the only vaild report used for application purposes.

If you take the TOEFL-iBT test, and the computer screen of the examination room does not show the DI Code of GSFS 8001, ask the proctor after completing the test for the specific form to request the mailing of the "Institutional Score Report" to GSFS. Note: Do not have this score report sent to The University of Tokyo with DI Code "9259".

TOEIC Score Report

There are three types of TOEIC tests: [1] Open TOEIC test, [2] TOEIC speaking/writing tests, and [3] TOEIC-IP test (special tests for groups). Only the score report of an [1] Open TOEIC test will be considered valid. An unopened sealed TOEIC Official Score Certificate must be submitted to GSFS by the submission deadline. When you submit a TOEIC score report after you confirm your score, a reissued "Official Score Certificate" is acceptable.

IELTS Score Report

There are two types of IELTS tests: [1] Academic Module, and [2] General Training Module. Only the score report of [1] Academic Module will be considered valid.

For IELTS score reports, please submit both of the following two items to GSFS:

- (i) Copy of Test Report Form sent to the examinee from the organization administering the test
- (ii) Test Report Form mailed directly from the organization administering the test to GSFS

With regards to i *Copy of Test Report Form*, the copy must be submitted to GSFS by the applicant on or before the deadline of submission mentioned in (1) above.

With regards to submitting ii $Test\ Report\ Form$, the form must be requested by the applicant to be mailed directly from the organization administering the test to the Graduate School of Frontier Sciences at The University of Tokyo, to arrive on or before the submission deadline mentioned in (1) above. Those who cannot make the deadline must contact the Student Affairs Team.

(3) Others

Since the number of TOEFL/TOEIC/IELTS tests held before the deadlines for submitting a score report is limited, we recommend that you take the test well in advance of the deadlines.

For details about TOEFL/TOEIC/IELTS tests including test schedules and the procedure for requesting the issuing of score reports, please refer to the respective test websites listed below, or inquire with the organization conducting your test.

TOEFL: https://www.ets.org/toefl/

TOEIC: https://www.iibc-global.org/index.html

IELTS: https://www.ielts.org/

10. Announcement of Results and Admission Procedures

- (1) For announcement of results and the period of procedures, see Table 2.
- (2) Only successful candidates will receive written notification of passing an examination and documents of entrance procedure.
- (3) No telephone, FAX, or E-mail inquiries regarding the results will be accepted.
- (4) If the proper admission procedures (including the payment of enrollment fee) are *not* completed during the designated period, your admission will be nullified.
- (5) Academic Fees and Expenses (planned for the 2021 academic year) that must be paid upon enrollment are as follows:

Enrollment Fee: JPY 282,000

Tuition for First Semester: JPY 260,400 (annual tuition: JPY 520,800)

Please note that the fees are subject to change. If fees are revised upon the enrollment or while enrolled, the revised fees shall be applied to the next payment required after the revision. MEXT scholars are exempted from paying these fees.

11. Notes

- (1) Documents may be not amended or revised under any circumstances *after* application documents have been received. No documents will be returned.
- (2) Application screening fees will only be refunded under inevitable situations once application procedures are completed.
- (3) Enrollment fees will *not* be refunded under any circumstances after admission procedures are completed.
- (4) Applicants with disabilities who require special consideration at the examination, or at any other time, should consult the Student Affairs Team by the deadline listed in Table 2 (A-2 and B-2).
- (5) Applicants whose nationality is *not* Japanese must hold resident status that permits enrollment in a graduate school as stated in the Immigration and Refugee Recognition Act (1951 Government Ordinance No. 319). This status must be acquired by the time of enrollment.
- (6) As part of the GSFS admission procedure, applicants who plan to enroll while being employed by a company, government agency, or other organization must submit a letter (format is optional) from their work place supporting their admission to GSFS. As each department may have different requirements for this letter, please refer to the specific entrance examination guide published by department.
- (7) GSFS shall only use the personal information (name, address, or other information) of the applicants provided during the application process only for the following purposes: ① processing applications and conducting screening to select successful applicants; ② announcement of successful candidates; and ③ conducting admission procedures. Personal information of admitted students shall be used only for the following purposes: ① student affairs (school register, etc.); ② student services (healthcare, career support, tuition exemption, scholarship application, use of libraries, etc.); and ③ tuition fee payment.
- (8) The results of entrance examination tests may be used for the purpose of improving the university's entrance examinations test and/or the education that the university provides.
- (9) Applicants who make any false statements and/or forgery in their application, and/or in any other accompanying forms, statements, or documents, and whose fraud actions in their entrance examination are confirmed with clear evidence may have their admission rescinded even after being accepted or admitted.
- (10) The university will announce on the GSFS website should there be any changes with the exams dates or exam methods due to natural disasters or other uncontrollable events.
- (11) The University of Tokyo has established "The University of Tokyo Security Export Control Regulation" in accordance with "Foreign Exchange and Foreign Trade Act", and conducts strict examinations for acceptance of international students.

Applicants from overseas who fall under any of the conditions set out in said regulations may be unable to enter their desired course or program or may have limited access to research activities despite their preference. For details, please see the following website of the University of Tokyo Office of Export Control (Japanese only):

https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/export-control/ja/rule.html

May 2020

Student Affairs Team Graduate School of Frontier Sciences The University of Tokyo 5-1-5 Kashiwanoha Kashiwa City, Chiba 277-8561 in Japan: tel: 04-7136-4092

outside Japan: tel: +81-4-7136-4092

https://www.k.u-tokyo.ac.jp/

TABLE 1 Examination Types and Admission Quotas by Department Schedule A:

Departments not listed in the following table are not accepting applicants in this schedule (note 1).

ns	Department		
119		Quota	Examination types
	Advanced Materials Science	18	
	Advanced Energy	12	
	Complexity Science and Engineering	11	
	Integrated Biosciences	23	
	Computational Biology and Medical Sciences (Medical Sciences Group) (Biomedical Innovation Course)	24	Please check the entrance examinationguide
Ordinary Examination	Computational Biology and Medical Sciences (Computational Biology Group)		each department respectively(the details will be updated in late May on the website of the GSFS).
	Natural Environmental Studies	some	or the USFS).
	Ocean Technology, Policy, and Environment	7	
	Environment Systems	8	
	Human and Engineered Environmental Studies	16	
	Socio-Cultural Environmental Studies	14	
	International Studies	10	
	Advanced Materials Science	some	
	Advanced Energy	some	
Special	Integrated Biosciences	some	
Selection for	Natural Environmental Studies	some	
Applicants with Professions	Ocean Technology, Policy, and Environment	some	
Tiolessions	Environment Systems	some	
	Human and Engineered Environmental Studies	some	
	Advanced Materials Science	some	
	Advanced Energy	some	
Special	Integrated Biosciences	some	
Selection for	Natural Environmental Studies	some	
Applicants with Overseas Education	Ocean Technology, Policy, and Environment	some	
	Environment Systems	some	
	Human and Engineered Environmental Studies	some	
	International Studies	some	
	Total (incl. Schedule B)	163	

Note 1 The Graduate Program in Sustainability Science-Global Leadership Initiative accepts applications only for Schedule B.

Schedule B:

Only the departments listed in the following table are accepting applicants according to Schedule B. (note 2)

Examinations	Department	Quota	Examination types
	Advanced Materials Science	some	
	Complexity Science and Engineering	some	
	Integrated Biosciences	some	
	Computational Biology and Medical Sciences	some	
	Natural Environmental Studies	20	
Ordinary Examination	Ocean Technology, Policy, and Environment	some	
	Environment Systems	some	
	Human and Engineered Environmental Studies	some	Please check the entrance examination guide for each department respectively (the details will be updated in
	International Studies	some	
	Graduate Program in Sustainability Science-Global Leadership Initiative (note 2)	see Remark (2)	
	Advanced Materials Science	some	late May on the website of the GSFS).
Special	Integrated Biosciences some		
Selection for	Natural Environmental Studies	some	
Applicants with Professions	Ocean Technology, Policy, and Environment	some	
	Environment Systems	some	
	Human and Engineered Environmental Studies	some	
	Advanced Materials Science	some	
Special	Integrated Biosciences	some	
Selection for	Natural Environmental Studies	some	
Applicants with	Ocean Technology, Policy, and	some	
Overseas	Environment	Some	
Education	Environment Systems	some	
	Human and Engineered Environmental Studies	some	
	International Studies	some	

Note 2 The Graduate Program in Sustainability Science-Global Leadership Initiative does not offer a Special Selection for Applicants with Overseas Education, but the Ordinary Examination is conducted <u>only</u> in English.

Remarks:

- (1) Depending on examination results, the number of students admitted may be less than the quota indicated.
- (2) The quota for the Graduate Program in Sustainability Science-Global Leadership Initiative will be determined after thorough review of six departments of the Environmental Studies Division participating in the program:
 - 1) Natural Environmental Studies
 - 2) Ocean Technology, Policy, and Environment
 - 3) Environment Systems
 - 4) Human and Engineering Environmental Studies
 - 5) Socio-Cultural Environmental Studies
 - 6) International Studies

TABLE 2 Examination Schedule Schedule A

Ref. No	Examination Sche Date or Period	dule <u>Schedule A</u> Procedure	Notes
A-1	May 14 (Thur) to	Deadline for applying for individual	Applies only to applicants who fall
	25 (Mon), 2020 *May 25 is a firm deadline	screening of entrance qualifications	under any of Applicant Eligibility items: (1)-6\(\infty\)8, (2) to which (1)-6\(\infty\)8 apply, and (3)-2\(\infty\)3
A-2	by May 20 (Wed)	Applicants who require special consideration should consult the Student Affairs Team	Applicants with disabilities who require special consideration.
A -3	June 11 (Thur) to 17 (Wed)	Application Period	For submission methods, please check this website: https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam_e/
A-4	on or before June 17 (Wed) *June 17 is a firm deadline.	Deadline for submitting English test score reports *International Studies	For English test types, please check the entrance examination guide for each department respectively.
A -5	mid-July	Examination Admission Tickets, information on examinations, and a list of venues will be sent	If the entrance examination admission ticket does not arrive by July 21 (Tue), contact the Student Affairs Team.
A-6	on or before July 22 (Wed) *July 22 is a firm deadline	Deadline for submitting English test score reports *Computational Biology and Medical Sciences	For English test types, please check the entrance examination guide for each department respectively.
A-7	on or before July 31 (Fir)	Deadline for submitting English test score reports *Natural Environmental Studies	For English test types, please check the entrance examination guide for each department respectively.
	*July 31 is a firm deadline		
A-8	Due by the day before the Entrance Exam date * The deadline is the day before the Entrance Exam.	Deadline for submitting English test score reports *Advanced Materials Science*Advanced Energy *Complexity Science and Engineering *Integrated Biosciences *Environment Systems	For English test types, please check the entrance examination guide for each department respectively.
A-9	early to late August	I: first exam II: first and second exam	Confirm the date, details of examinations and types of exam (I or II) in the entrance examination guide of the department you are applying to.
A-10	September 1 (Tue)	Announcement of Results	Successful candidates will be announced on the glass-encased bulletin board to the left of the main entrance of the Transdisciplinary Sciences Building at 10 a.m. Successful candidates will also be listed on the following URL.
			https://go.k.u-tokyo.ac.jp/gsfs-exam
			Please note that network conditions may cause delay or discrepancy.
			GSFS will mail: I: notification of passing the first exam to successful candidates of the first exam (for those who must take the second exam in A-13) II: certificate of admission and admission
			procedure documents to successful candidates of the second exam (admission in September 2020)

A-11	September 14 (Mon) to 15 (Tue)	Payment of Enrollment fee and Admission Procedure	Admission in September 2020
A -12	mid-December	Sending information regarding the second exam	Methods for notification vary by department.
A-13	January to mid- February, 2021	Second exam of the departments that conduct their second exam in February	Confirm details of examinations in the entrance examination guide of the department to which you are applying.
A-14	February 15 (Mon)	Announcement of Results of the second exam	Successful candidates will be announced on the glass-encased bulletin board to the left of the main entrance of the Transdisciplinary Sciences Building at 10 a.m. GSFS will mail a certificate of admission and admission procedure documents to successful candidates for admission in April 2021 (including those who are announced in A-9).
A -15	March 2 (Tue) to 4 (Thur)	Payment of Enrollment fee and Admission Procedure	Admission in April 2021

Schedule B

Ref. No	Date or Period	Procedure	Notes
B-1	October 13 (Tue) to 19 (Mon), 2020 *October 19 is a firm deadline	Apply for individual screening of entrance qualifications	Applies only to applicants who fall under any of Applicant Eligibility items: (1) - (6) - (8) , (2) to which (1) - (6) - (8) apply, and (3) - (2) - (3)
B -2	by October 19 (Mon)	Applicants who require special consideration should consult the Student Affairs Team	Applicants with disabilities who require special consideration
B -3	November 17 (Tue) to 24 (Tue)	Application Period	For submission methods, please check this website:https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam_e/
B-4	on or before November 24 (Tue) *November 24 is a firm deadline	Deadline for submission of English test score report *International Studies *Graduate Program in Sustainability Science-Global Leadership Initiative	For English test types, please check the entrance examination guide for each department respectively.
B-5	mid- December	Examination Admission Tickets, information on examinations, and a list of venues will be sent	If the entrance examination admission ticket does not arrive by January 4 (Mon), 2021, contact the Student Affairs Team.
B-6	Due by 14 days before the Entrance Exam date *The deadline is 14 days before the Entrance Exam.	Deadline for submitting English test score reports *Computational Biology and Medical Sciences	For English test types, please check the entrance examination guide for each department respectively.
B-7	on or before January 19 (Tue), 2021 *January 19 is a firm deadline	Deadline for submission of English test score reports*Human and Engineered Environmental Studies	For English test types, please check the entrance examination guide for each department respectively.
B-8	Due by 3 days before the Entrance Exam date *The deadline is 3 days before the Entrance Exam.	Deadline for submitting English test score reports *Natural Environmental Studies	For English test types, please check the entrance examination guide for each department respectively.
B-9	Due by the day before the Entrance Exam date *The deadline is the day before the Entrance Entrance Exam.	Deadline for submitting English test score reports *Advanced Materials Science *Complexity Science and Engineering *Integrated Biosciences *Environment Systems	For English test types, please check the entrance examination guide for each department respectively.
B-10	January to mid- February	I: first examination II: first exam and second exam	Confirm the date, details of examinations and a type of exam (I or II) in the entrance examination guide of the department you are applying to.

Ref. No	Date or Period	Procedure	Notes
B-11	February 15 (Mon)	Announcement of Results	Successful candidates will be announced on the glass-encased bulletin board to the left of the main entrance of the Transdisciplinary Sciences Building at 10 a.m. Successful candidates will also be listed on the following URL.
			https://go.k.u-tokyo.ac.jp/gsfs-exam
			Please note that network conditions may cause delay or discrepancy. GSFS will mail:
			I: notification of passing the first exam to successful candidates of the first exam (for those who must take the second exam in B-14).
			II: certificate of admission to successful candidates of the second exam (admission in April 2021)
B-12	March 2 (Tue) to 4 (Thur)	Pay Enrollment Fee and complete Admission Procedures	Admission in April 2021
B-13	July	Sending a list of schedules and venues for the second exam	Methods of notification vary by department
B-14	August	Second exam (review of master degree thesis, oral exam, interview, etc.) of the departments that conduct their second exam in August	Confirm details of examinations in the entrance examination guide of the department you are applying to.
B-15	September	Announcement of results of the second exam	Successful candidates will be announced on the glass-encased bulletin board to the left of the main entrance of the Transdisciplinary Sciences Building at 10 a.m.
			GSFS will mail a certificate of admission to successful candidates for admission in September 2021 including .
B-16	September	Pay Enrollment Fee and complete Admission Procedures	Admission in September 2021
	I.	<u>l</u>	

TABLE 3 Application Documents

(Note: All the documents must be prepared in either Japanese or English. Any official documents written in any other language must be accompanied by a Japanese or English translation of the document.)

Application Documents	Applicant	Notes
(1) University application form	all applicants	Complete all required areas .
 (2) Photo ID Ticket A (3) Photo ID Ticket B (4) Examination	all applicants	Complete all required areas. Attach a 4 cm high x 3 cm wide color photo including upper chest and face [no hat] taken within the past three (3) months.
(5) Form to Attach Payment Certificate	all applicants	For the amount of screening fee, please check the entrance examination guide for each department respectively. (i) Screening fee:
		· JPY 30,000 · JPY10,000
		No screening fee is required for 1) applicants who expect to matriculate into a Doctoral course of The University of Tokyo directly after
		graduating from a Master course or Professional Degree course within the university in March 2021 (in September 2020 for those applicants to enter GSFS in September 2020, or in September 2021 for those applicants to enter GSFS in September 2021), or
		2) foreign national applicants who are MEXT scholarship (Japanese Government (Monbukagakusho) Scholarship) recipients including both students and research students. Those scholarship recipients who are not students (or research students) of The University of Tokyo must submit a certificate of proof of MEXT scholarship status.
		(ii) Payment method 1) Paying from a bank in Japan (The Student Affairs Team does not accept money transfers made through the post office or Japan Post Bank known as yuucho ginkou).
		Please use the GSFS designated form for money transfers, and fill in all necessary items. Please handle thistransaction at a bank counter, and do <i>not</i> use an ATM or a bank's internet banking services. After transferring payment, retain sheet B (Receipt) and C (Certificate) from the bank. Attach sheet C to the designated area on the application form, and retain sheet B as your receipt. For details regarding payment methods, please refer to the "payment method" column of the GSFS website:
		2) Paying from a convenience store in Japan (Seven Eleven, Lawson, Family Mart, and Ministop only), or an ATM or netbank including Pay-easy option, or by an internet-only bank, or a credit card Access the website (https://e-shiharai.net/) for preapplication, input the information as instructed, and obtain the "payment application number."
		For details regarding payment methods, please refer to the attached document "How to make Payment of Examination Fee" and/or "Paying the examination fee"
		column of the GSFS website: https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam_e/

Application Documents	Applicant	Notes
(6) Transcripts of Academic Records	all applicants (Exemption: applicants who have completed or are expected to complete a Master course at GSFS do not need to submit such transcripts.) Some departments do not require that transcripts be submitted. Please refer to the entrance examination guide of the department you are applying to for details.	Transcripts of academic records from institutions previously attended (including liberal arts at the undergraduate level). If you transferred to another university before completing your undergraduate and/ or graduate program, also include a transcript from every university, college, or other academic institution where such records took place. All transcripts must be official, original copies issued by the Registrar or proper office of every institution. Consult the Student Affairs Team in the event that you are unable to submit an original transcript.
(7) Diploma or certificate of graduation or completion	applicants who have already completed graduate school at an institution other than GSFS at the time of application	A certificate of anticipated graduation is unnecessary unless required by the department to which you are applying. Consult the Student Affairs Team in the event that you are unable to submit an original diploma and/or certificates of graduation or completion.
(8) Inquiry Sheet	all applicants	Use the form designated by each department and fill in all required fields. The form downloaded from the GSFS website be used.
(9) Research/Work Balance Plan	applicants who want to enroll while remaining employed at a company, government agency, or other organization, etc.	Applicants who will conduct research while remaining gainfully employed at a company, government agency, or other organization, etc. must submit a research/work balance plan that explains how the applicant anticipates conducting research while maintaining his/her employment status at a company, government agency, or other organization, etc.
(10) Certificate of Residence	only foreign national applicants currently residing in Japan	Apply for this certificate at the city hall or municipal office at which you are registered as a foreign resident in Japan. Copies will not be accepted.
(11) Other items	if applicable	Other items (Certificate of Japanese Proficiency, TOEFL score report, research plan, verification reports from China Academic Degree and Graduate Education Development Center (CDGDC), etc.) may need to be submitted and some items may not be required, by the respective departments. Refer to the entrance examination guide and related website for the department you are applying.